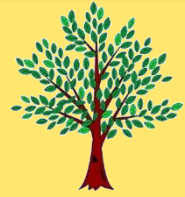


合掌苑だより

## かやの実



児童養護施設 合掌苑 〒501-4101 岐阜県郡上市美並町上田 674

電話 0575-79-2914

FAX 0575-79-3584

## 「 10年後を目指して 」

合掌苑 苑長 成澤 武史

2021年、皆さんはどのような1年を過ごされたでしょうか。コロナウイルス感染症が流行りはじめ約2年、生活が一変し、そのしわ寄せは子ども達にも影響していますが、私たち大人が諦めずに感染対策し、また安心して生活できる日常を取り戻す気持ちを持ち続けることが大切だと思っております。

話は変わりますが、児童福祉法が改正され、私たちも社会的養育推進計画に取り組んでいる最中、10年で日本の社会的養育の構造を変化させようと日本政府は考えていますが、昨年も児童虐待相談件数は20万件を越え、3万件の子ども達が一時保護され、社会的養護の施設や里親に措置される子どもは5千件。3%に満たない子ども達を施設等でお預かりしているのですが、まだまだ保護に至っていない子ども達、支援が行き届いていない子ども達が各地域にいることを多くの方に知って頂きたいと思っております。

社会的養育推進計画では、家庭的養育優先の原則というのが語られており、家庭が大変な状況にある場合、基本は親子を分離せずに地域で支援出来ないか、やむなく分離することになっても、可能な限り家庭的な環境で子どもは育つべきだと語られています。そのために里親養育を推進しており、当苑の里親支援専門相談員をはじめ、児童相談所においても里親担当の福祉司を置いたり、フォスターリング機関を岐阜県は5圏域の子ども家庭支援センターに配置しました。

施設もより小規模な、家庭サイズの養育単位で、地域に溶け込んだ在り方を模索しています。当苑においても、子ども達の為に養育の形態を変えようと、職員一同で日々努力を重ねておりますが、コロナ禍の影響はいろんなところに派生しているようで、苑の整備計画も資材の不足や物価の高騰など、計画通りに進んでいかないところもあります。

皆様のご理解や応援を糧に、私たち職員一同も社会の宝である子ども達のためにより良い養育を目指して努力していきます。



ゆずの収穫の図

本館の裏に生えたゆずの木から、ゆずの実を収穫です。収穫したゆずの実はお風呂に入れたり、ジャムにしたりして季節感を楽しみました。

# 令和3年度 合掌苑 行事

コロナ禍で鬱々した気分になりがちですが、  
そんな中で少しでも何か楽しみができればと、感染対策に気を付けて実施しました。



## 感謝の日 ～避難訓練と苑内清掃～

今年の感謝の日は避難訓練と奉仕活動（地域清掃）の予定でしたが、本体施設では奉仕活動（地域清掃）は天候が悪く各棟の掃除をしました。避難訓練では例年通り郡上市消防本部の方々に来ていただき、避難、消火器操作訓練、職員に対しての苑内消防設備の説明をしていただきました。朝9時からの避難訓練では、落ち着いて慌てず、外の避難場所まで室内のスリッパのまま避難しました。僅か10分位の時間で非難することができ消防の方々からも高い評価で褒めて頂きました。その後は消火器操作訓練で苑児や職員も実際に消火器を持って操作体験をしました。本体施設では地域清掃はできませんでしたが、各棟でガラス拭きや部屋の掃除など、自分の身の回りを綺麗にする意識をもって清掃できたのではないのでしょうか。地域小規模の明日葉では、家の周りの掃除もできたようで、普段綺麗になっていることに感謝の気持ちをもてたかなと思います。

### 避難訓練



#### 子どもの声

- 少し緊張したけど素早く動けた。
- 良い経験になった。
- 大変だった。



### 苑内清掃



#### 子どもの声

- ポイ捨てはダメだなと思った。
- 自分の部屋をピカピカにできました。
- きれいになってうれしかった。





# 合掌苑 秋の大運動会

コロナウイルスの感染者数が落ち着いている11月。「合掌苑 秋の大運動会」を開催しました。

元気に準備体操をした後、リレーや障害物競走、玉入れなどの競技に、子どもも職員も全力で挑みました。勝負はつきましたが、子どもたちには笑顔が溢れ、1人ひとりが輝いていました。競技に一生懸命取り組む姿、団の仲間を全力で応援する姿、団を越えてお互いをたたえ合う姿、勝って喜び、負けて悔しがる姿。子どもたちの表情は本当に豊かです。

「秋の大運動会」とはいいつも、冬のように寒い日でしたが、夏の暑さよりも熱い大運動会になりました。開催ができたことに感謝をしています。そして、また、来年も開催できるといいなあと願っています。



## 子どもの声

- みんなと、楽しい時間をすごせてよかった。
- けんかとか〇でできて良かった
- 負けて悔しかった。
- 活躍できなかったけれど、見ていても楽しかった。
- もう1回やりたい。



## 職員の声

- 久しぶりの行事もあってか、子どもも大人も楽しめた。
- 参加したみんなも楽しそうで嬉しかった。
- 子ども達もイキイキしていてよかった。
- 子ども達と身体を動かすことが良かった。





## オレンジリボンキャンペーンに参加しました!



11月7日に岐阜メモリアルセンターにて第14回オレンジリボンキャンペーンが行われました。様々な形で県内の皆さんに子ども虐待防止運動を知ってもらうための活動です。感染防止のため子どもは参加できませんが、苑からも代表として職員が1名参加しました。当日には児童虐待防止のシンボルマークであるオレンジリボンと児童相談所虐待対応ダイヤル「189」をオレンジ色の傘を用いて、ソーシャルディスタンスを取りつつ人文字を作りました。今年度長良川コースでは地域の小学校や幼稚園、児童館に協力をして頂き頑張っている事等を書いたオレンジのリボンでシンボルマークを作成しました。またその周りにシンボルマークを持っているミナモちゃんの塗り絵を貼った大きなタペストリーで啓発活動を行いました。この活動を機に少しでもオレンジリボンについて知ってもらえればと思います。

お知らせ

## 合掌苑 HP の写真を変更しました

皆さん合掌苑のホームページ（HP）をご覧になったことはありますか？当苑にはHPがあるのですが、そのHP内の、合掌苑の建物内の写真を一部更新しました。数年前の姿が修繕や模様替えによって雰囲気も新たに変わっています。また、行事やご寄付、苑便りのバックナンバーや求人情報など最新の情報が掲載されています。ぜひ一度ご覧ください。





# 「にじいろえん」のようす

今年度から始まった、  
苑内日中保育活動「にじいろえん」での子ども達の様子をお知らせします。



にじいろえんでは、学校や幼稚園に通えず苑に残る幼児さん達に向けて「普段とは違う環境の中で自然、乗り物、社会事象への興味関心をもてるように」ということをねらいに活動してきました。

## ～行ってきた活動～

- ・フラッシュカード(毎朝) ・おやつクッキング(週1) ・お買い物体験 ・サツマイモの苗植えと収穫→焼き芋大会
- ・郡上市図書館の利用 ・秋の遠足 ・おたのしみ発表会

活動としては、上に記載されているものになります。遠足を中心に、写真を交えながらこれまでの活動の様子をご紹介します！

## 秋の遠足 ～小倉公園 編～

時期は10月、行き先は小倉公園。車で20分ほどですが、久しぶりに少し遠くまでお出かけすることができて、子どもたちは大喜びでした。小倉公園では、ウサギやサルなどの動物を観たり、遊具で遊んだり、まつぼっくりやどんぐりを集めたりするなどして楽しみました。帰りは長良川鉄道に乗って帰ってきました。初めて乗る電車にわくわくドキドキ。電車からのきれいな景色を観たり、トンネルに入る瞬間を楽しんだりしました。電車の中がほかほかで、うとうととして駅に着くころには眠ってしまう子もいました。子どもたちは大満足で、苑に戻ってから「楽しかった!」「おさるさんがブランコしてたね!」とお話してくれました。

## フラッシュカード



これからも子ども達と一緒に楽しみながら活動し  
学習意欲に繋げていきたいと思っています。

## イモ体験



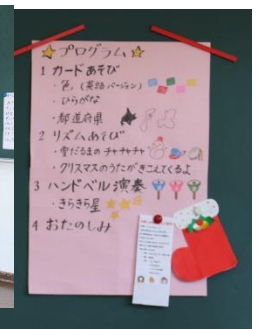
## おたのしみ発表会



夏



冬



## 「温かい心」 (令和3年5月～令和3年11月)

合掌苑の苑児たちに沢山の方々から、温かいご支援を賜りました。略儀ながら紙面にお名前を掲載して御礼の言葉にかえさせていただきます。ありがとうございました。

(有)アドベンチャーラフティング		FC岐阜	NPO法人 生活支援機構ALL		earth ship
青山 珠美	安藤 大河	市川 和江	一柳 芳之	いなば食品(株)	岩腰 加奈
岩田電気株式会社	梅田 洋子	永昌寺	延寿寺	大島 哲夫	太田 岩雄
太田 由香	大中 瞳	小川 明	小椋 庸行	蒲 得雄	釜ヶ滝 滝茶屋
河合 清司	河合 しのぶ	河村 一成	郡上市八幡学校給食センター		国田 祐子
小酒井 保	小鷹 啓徳	斎藤 正七郎	桜井 芳明	澤村 いづみ	親切会中部支部
末松 富美子	全国シャンメリー協同組合		高橋 良司太	田澤 浩一	谷口 純一
土屋 栄二	恒吉 真子	長尾 千之	長尾 浩康	中原 守	西村 敏行
西脇 一平	畑佐 和昭	服部 不美恵	林 敏之	日置 茂伸	東谷 音々
ひろゆき	福手 淳子	藤代 繁男	古田 了	古屋 好子	北師会
ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社		マウスコンピューター	松井 久美子	松森 久子	水谷 明夫
水谷 多喜子	溝川 玲奈	めぐみの農業協同組合		柳田 デン	ヨガムドラ恵比寿
横枕 幹雄	吉野 國彦	和田 優子	渡辺 義明	渡辺 若菜	渡邊菓子舗
(株)27 かつ弥	(株)高垣組	(株)チュチュアンナ	(株)フレーベル館		

★勝手ながら敬称を省略させていただきました。万一誤表記、掲載漏れがございましたら、なにとぞご容赦願います。

## <後援会「友の会」について>

・親と一緒に暮らせない子どもであるからこそ、豊かな生活・豊かな環境が保障されなければなりません。この為にも合掌苑では後援会組織「友の会」を結成しております。

・会費3,000円、皆様のお力添えをお願い致します。

・詳細については、「友の会」事務局、合掌苑までご連絡下さい。

☆ 友の会としてご入金いただいたお金は、合掌苑 施設会計に寄付金として計上し、子ども達の生活に役立たせていただきます。今後とも皆様には引き続き倍旧のご厚情を賜りたく、お願い申し上げます。皆様のご健康とご発展をお祈り申し上げます。

## 編集後記

紅葉のみぎり、日毎に秋も深まり、紅葉の美しい季節となりました。冬も近づき日ごとに寒さが増しています。コロナが一気に落ち着いてきて合掌苑の行事も復活しつつありますが、子ども職員同様、行事ができていくことに喜びを感じており、子どもたちの笑顔も増えました。そんな子どもたちの笑顔が守れるよう日々最善を尽くしていきたいと思っています。

合掌苑だよりのご意見・ご感想も随時お待ちしておりますので合掌苑ホームページのお問合せフォームか、Eメールよりご連絡いただければ幸いです。

季節の変わり目ですので、ご自愛ください。今後とも合掌苑をよろしくお願い致します。